

## 「夢を追い続けて」

おはようございます。

今日は、はじめに CD を流します。聴いてみてください。

この音楽は、夏休みの初めから上映しているジブリ映画「コクリコ坂から」の中で流れる挿入曲、手嶌葵さんが歌う「さよならの夏」です。テレビのコマーシャルで流れていたのもので聴いたことのある人も多いと思います。

この「コクリコ坂から」は、昭和30年代の港町横浜が舞台で、高校生小松崎海という女の子が主人公です。船が遭難し、行方不明となった船乗りの父と、仕事のためにアメリカに渡った母を持ち、母の留守中、小松崎家を懸命に切り盛りしながら、高校に通い、そこで知り合う新聞部部長の男の子風間俊との数奇な運命が学園生活とともに展開していくというお話です。

この少女漫画「コクリコ坂から」の原作者は、私の8年来の知人である佐山哲郎さんです。9月17日土曜日に行われる本校の道徳授業地区公開講座で、「夢を追い続けて」というテーマで講演をしていただけることになりました。

さて、佐山さんの本業は、何だと思えますか？普通に考えれば「本を書く作家」という答えが返ってくるころでしょう。実は、台東区根岸にある西念寺という由緒あるお寺のご住職です。なぜお寺の住職が本を書くことになったのか、また、佐山さんは本業以外にもたくさんのお話をされていますが、なぜそのように様々なことをしているのか、「夢を追い続けて」というお話の中で聞けると思えます。皆さんがこれから長い人生を生きていく上での参考になればと思います。楽しみにしてください。

私は、夏休みの終わりにこの映画を観ましたが、きれいな映像と面白いストーリーでした。興味のある人は是非観てください。また、原作の漫画も読んでみてください。原作者である佐山哲郎さんのお話をより一層興味を持って楽しく聞くことができると思います。